

平成28年度
事業報告書

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

一般財団法人 海技振興センター

目 次

	頁
I. 一般財団法人海技振興センターの概況	
1. 事業等	1
2. 役員	1
3. 評議員	2
4. 事務局	2
5. 事業資金	2
II. 評議員会及び理事会の主たる議事	2
III. 事業の概要	4
1. 水先人の養成及び確保のための事業	4
(1) 水先人の養成に関する総合事業検討委員会等の開催状況	4
(2) 水先人養成支援対象者に対する支援	8
(3) 登録水先人養成施設等に対する支援	9
(4) 水先人養成支援対象者選考結果	9
(5) 水先人養成制度等に関する周知活動	11
(6) 水先修業生の水先人試験結果等	12
2. 海技の振興に関する事業	13
(1) 「HTW 調査検討に関する調査検討専門委員会」の開催運営及び STCW 条約改正に係る IMO 諸会議への出席等	13
(2) 「国際条約に対応する船員訓練等に関する調査研究専門委員会」 の開催運営等	14
(3) 「水先人の人材確保・育成等に関する検討会」の開催運営等	14
(4) 海技振興フォーラムの開催	15
(5) 海技ネットワークの運営	15
(6) 委員会一覧	15
3. 水先業務用施設の整備その他水先業務の改善に関する事業	17
4. その他事業	18

IV. 登記、申請及び報告事項	18
V. 規則類の制定・改正等に関する事	19

I. 一般財団法人海技振興センターの概況

1. 一般財団法人海技振興センターの事業等

(1) 事務所

東京都千代田区麹町四丁目5番地

(2) 目的

水先人の養成及び確保のための総合的な支援を行うとともに、船舶の運航及びきょう導に関する諸技術の改善進歩、これらに従事する者の資質の向上、その他海技の振興に関する事業を行い、もって船舶交通の安全確保、船舶の運航能率の増進及び海洋環境の保全に寄与することを目的とする。

(3) 事業

- ① 水先人の養成及び確保のための総合的な支援
- ② 水先人の養成の適確化及び円滑化に関する事業
- ③ 水先業務用施設の整備資金及び水先業務の開業資金の融資事業その他水先業務の改善に関する事業
- ④ 船舶の運航及びきょう導に関する諸技術の改善・向上その他海技の振興に関する事業
- ⑤ 船舶の運航及びきょう導に関する調査研究
- ⑥ 海上労働に関する労働科学的研究
- ⑦ 前2号の調査研究成果の公表、普及及び関係官庁、国際機関等に対する提言
- ⑧ 不動産の貸付に関する事業
- ⑨ その他本センターの目的を達成するために必要な事業

2. 平成29年3月31日現在の役員は次のとおりである。(敬称略)

(1) 理事

(代表理事)

会 長 朝 倉 次 郎 理 事 長 伊 藤 鎮 樹

(業務執行理事)

常務理事 野 中 治 彦 常務理事 古 田 幸 信

(理 事)

理 事 赤 峯 浩 一 理 事 井 上 欣 三

理 事 鵜 殿 剛 理 事 小 野 芳 清

理 事 小 島 茂 理 事 小 嶋 利 晴

理 事 根 本 正 昭 理 事 春 成 誠

理 事 福 永 昭 一

以上13名

① 平成28年6月27日理事辞任（敬称略）

芦田昭充 山内一良 門野英二

② 平成28年6月27日理事就任（敬称略）

朝倉次郎 野中治彦 根本正昭

(2) 監事

監事 金田章治 監事 辻前 昭

監事 前原輝幸

以上3名

① 平成28年6月27日監事辞任（敬称略）

藤井照久

② 平成28年6月27日監事就任（敬称略）

金田章治

3. 平成29年3月31日現在の評議員は次のとおりである。（敬称略）

評議員 小田和之 評議員 蔭山 進 評議員 久保山 金雄

評議員 櫻井康弘 評議員 高橋静夫 評議員 竹中五雄

評議員 中村哲朗 評議員 野尻 豊 評議員 松村泰材

評議員 宮崎達彦 評議員 森谷進伍 評議員 山本昌平

以上12名

4. 事務局

事務局職員 11名（年度末）

5. 事業資金

本センターの事業資金は、（公財）日本海事センターからの補助金及び基本財産の果実等による。

II. 評議員会及び理事会の主たる議事

1. 評議員会

開催年月日	議事内容及び決議事項
平成28年度第1回 平成28年6月27日	(1) 平成27年度決算報告について (2) 役員の選任及び退任について
平成28年度第2回 平成28年11月8日	(報告) (1) 公益財団法人日本海事センターに対する平成29年度

	<p>補助金申請について</p> <p>(2) 水先業務施設整備等事業の実施体制の安定的な確保について</p> <p>(3) 会長、理事長及び常務理事の職務の執行状況報告について</p>
<p>平成28年度第3回 平成29年3月22日</p>	<p>(1) 評議員の選任及び退任について</p> <p>(2) 役員の選任及び退任について (報告)</p> <p>(1) 平成29年度事業計画について</p> <p>(2) 平成29年度予算について</p> <p>(3) 会長、理事長及び常務理事の職務の執行状況報告について</p>

2. 理事会

開催年月日	議事内容及び決議事項
<p>平成28年度第1回 平成28年6月6日</p>	<p>(1) 定時評議員会の招集及び議案について</p> <p>(2) 平成27年度事業報告及び平成27年度決算報告について</p> <p>(3) 平成27年度公益目的支出計画実施報告書について</p> <p>(4) 水先修業支援規則の改正について</p> <p>(5) 事務局組織規程等の改正について</p>
<p>平成28年度第2回 平成28年6月27日</p>	<p>(1) 会長（代表理事）の選任について</p> <p>(2) 常務理事（業務執行理事）の選任について</p> <p>(3) 水先修業支援規則の改正について</p>
<p>平成28年度第3回 理事会の決議があった ものとみなされた日 平成28年10月17日</p>	<p>(1) 平成28年度第2回評議員会招集の件</p>
<p>平成28年度第4回 平成28年11月1日</p>	<p>(1) 公益財団法人日本海事センターに対する平成29年度補助金申請について</p> <p>(2) 水先業務施設整備等事業の実施体制の安定的な確保について (報告)</p>

	(1) 会長、理事長及び常務理事の職務の執行状況報告について
平成28年度第5回 理事会の決議があった ものとみなされた日 平成29年3月3日	(1) 平成28年度第3回評議員会招集の件
平成28年度第6回 平成29年3月23日	(1) 平成29年度事業計画について (2) 平成29年度予算について (3) 常務理事（業務執行理事）の選任及び退任について （報告） (1) 会長、理事長及び常務理事の職務の執行状況報告について

Ⅲ. 事業の概要

1. 水先人の養成及び確保のための事業

水先人の確保に資するため、水先人養成が適確かつ効率的に実施されるよう、「水先人養成に関する総合事業検討委員会」において、具体的な改善について関係者の意見を聞き検討を行い、これまでの事業実績を踏まえながら支援業務を行った。

(1) 水先人養成に関する総合事業検討委員会等の開催状況

平成28年度の水先人養成に関する総合事業検討委員会等の開催状況は次のとおりである。

① 水先人養成に関する総合事業検討委員会

開催年月日	議事内容
第1回 平成28年4月13日	(1) 水先人養成支援費の予算と実績について (2) 平成27年度第三回及び平成28年度第一回選考に関する専門会議の検討状況について (3) 選考基準の見直しについて (4) 五大水先区の操船シミュレーター景観ソフトの追加について (5) 登録水先人養成施設の操船シミュレーター船型モデルの追加について (6) 登録水先人養成施設の操船シミュレーターのオペレーターについて

	<p>(7) 一級（十一期生）の募集について（年令要件に係る特例措置の要望）</p> <p>(8) 平成 28 年度の水先人の業務及び養成に関する周知・広報活動等について</p> <p>(9) 「水先人の人材確保・育成に関する検討会」の検討状況について</p> <p>(10) その他（報告事項等）</p>
<p>第 2 回 平成 28 年 6 月 17 日</p>	<p>(1) 水先人養成支援費の予算と実績について</p> <p>(2) 平成 28 年度水先人養成支援対象者の募集案内等について</p> <p>(3) 平成 28 年度第一回養成手当返還等審査会検討結果について</p> <p>(4) 平成 27 年度水先人養成教育実施状況報告書（含む内部評価）の報告について</p> <p>(5) 平成 27 年度登録水先人養成施設の内部評価報告に対する本センター会議評価の実施について</p> <p>(6) 複数免許取得予定者に対する養成手当支給の実施について</p> <p>(7) その他（報告事項等）</p>
<p>第 3 回 平成 28 年 9 月 8 日</p>	<p>(1) 水先人養成支援費の予算と実績について</p> <p>(2) 平成 28 年度第二回及び三回選考に関する専門会議検討状況について</p> <p>(3) 平成 28 年度第二回養成手当返還等審査会検討結果について</p> <p>(4) 登録水先人養成施設水先人講師の単身赴任手当の新設について</p> <p>(5) 平成 28 年度追加広報活動（練習船の活用）及び水先業務・養成制度に関する説明会について</p> <p>(6) その他（報告事項等）</p>

<p>第4回 平成28年12月1日</p>	<p>(1) 水先人養成支援費の予算と実績について (2) 三級水先人養成支援対象者（十期生）追加募集について (3) 登録水先人養成施設水先人養成訓練用操船シミュレーター代替計画について (4) 登録水先人養成施設水先人養成訓練用操船シミュレーター景観作成について (5) 平成28年度第四回選考に関する専門会議検討状況について (6) 第二回商船実習に関する4組織の意見交換会実施結果について (7) その他（報告事項等）</p>
<p>第5回 平成29年2月13日</p>	<p>(1) 水先人養成支援費の予算と実績について (2) 平成28年度第五回選考に関する専門会議検討状況について (3) 平成29年度以降の二・三級水先養成支援者の採用人数について（連合会提案（口頭）） (4) 登録水先人養成施設三級離着棧訓練用シミュレーター設置場所の原状回復について (5) 登録水先人養成施設水先人養成訓練用360度全方位視界フルミッション・シミュレーター（4K）更新について (6) 登録水先人養成施設水先人養成訓練用操船シミュレーター景観作成について (7) その他（報告事項等）</p>

平成29年3月31日現在の委員は次のとおりである。（敬称略）

委員長	羽原敬二		
委員	赤峯浩一	市川義文	門野英二
	竹井義晴	金田龍二	山田哲也
	竹口信和	石橋武	田中俊弘
	辻村公寛	西本哲明	根本正昭
	引間俊雄		

以上14名

i 支援金に関する専門会議

平成28年度 開催実績なし

支援金に関する専門会議委員（敬称略）

座長 辻村公寛

委員 竹井義晴 山田哲也 岡田全功

田中俊弘

以上5名

ii 養成手当返還等審査会

開催回数 開催日	審議事項等
第1回 平成28年5月26日	1. 養成手当返還に関する個別事情の審査について 2. 養成手当返還等審査の処分保留者について 3. その他
第2回 平成28年8月25日	1. 休学者の「養成手当」の支給の打ち切りについて (電磁的記録による持ち回り審議)
第3回 平成29年3月7日	1. 養成手当返還に関する個別事情の審査について 2. その他

養成手当返還等審査会委員（敬称略）

座長 辻村公寛

委員 竹井義晴 山田哲也 岡田全功

田中俊弘 松原克美

以上6名

iii 選考に関する専門会議

開催年月日	審議事項等
第1回 平成28年4月11日	1. 三級選考基準について (商船乗船実習ご協力外航船社の評価反映手法等について) 2. 合格基準点に達している人材の有効活用の仕組みについて 3. 選考基準における乗船履歴の取扱いについて 4. その他
第2回 平成28年7月26日	1. 平成28年度三級水先人養成支援対象者（九期生・追加募集）選考試験合格者の決定について 2. その他

第3回 平成28年8月24日	1. 平成29年度三級水先人養成支援対象者（十期生・新規募集）選考試験合格者の決定について 2. 平成28年度全級選考スケジュールについて 3. その他
第4回 平成28年11月2日	1. 平成28年度二級水先人養成支援対象者（四期生）選考試験合格者の決定について 2. その他
第5回 平成29年2月9日	1. 平成29年度一級水先人養成支援対象者（十一期生）選考試験合格者の決定について 2. その他

選考に関する専門会議委員（敬称略）

座長 羽原 敬二

委員 西本 哲明 金田 龍二 橋本 敏道

竹井 義晴 小島 茂 久古 弘幸

田中 俊弘 市川 義文 松田 伸一

古田 幸信 竹林 哲哉 以上12名

(2) 水先人養成支援対象者に対する支援

水先人養成支援対象者が登録水先人養成施設において適確に養成を受けることができるよう、次に掲げる支援対象者60名に対し養成手当を支給するとともに、必要な教材（海図、海事英語教材及びその他の書籍）及び被服（救命胴衣等）の無償貸与並びに水先区における現場訓練や商船等の乗船訓練の実施に伴い発生する旅費及び宿泊費等の実費を支援した。また、引き続き、修業期間中の傷害保険を付保した。

一級水先修業生	十期生	24名
二級水先修業生	二期生	2名
	三期生	7名
	四期生	3名
	合計	12名
三級水先修業生	七期生	11名
	八期生	5名

	九 期 生	8 名
	合 計	2 4 名

i 商船乗船実習を受ける水先修業生（水先修業船員）に対する支援

航海経験の少ない新卒者について、船社の協力を得て外航商船の航海士等として乗船実習させるため、平成27年度の3名に加え、平成28年10月1日に水先修業船員として4名を雇用し（雇用期間2年）、船社（日本郵船（株）：2名、（株）商船三井：1名、川崎汽船（株）：1名）に出向させた。平成26年度に出向させた4名の水先修業生は約1年の商船乗船実習（雇用期間2年）を終えて同実習を修了した。

ii 三級水先修業生激励式の開催

平成28年10月3日に海技大学校において三級水先修業生激励式を開催した。

(3) 登録水先人養成施設等に対する支援

登録水先人養成施設（海技大学校）及び五大水先区（東京湾水先区、伊勢三河湾水先区、大阪湾水先区、内海水先区及び関門水先区）に対し、操船シミュレータ装置及び同装置用ソフトウェアを無償で貸与をした。

また、同校における水先人等の講師、操船シミュレータのインストラクター及びオペレーターの費用負担についても、引き続き支援を行った。

さらに、乗船訓練や水先区における現場訓練の円滑な実施への協力等必要な支援を行った。

(4) 水先人養成支援対象者選考結果（H28.4～H29.3実施分）

i 平成29年度一級水先人養成支援対象者（11期）

（平成29年1月22日総合適性試験、1月31日・2月1日面接試験、2月13日発表）

	水先区	募集定員	応募者	合格者
一級水先人 20水先区	釧路	1名	—	—
	苫小牧	1名	1名	1名
	釜石	1名	—	—
	酒田	1名	—	—
	小名浜	1名	1名	1名

	鹿島	1名	2名	1名
	東京湾	5名	5名	5名
	七尾	1名	—	—
	伊勢三河湾	6名	5名	6名
	尾鷲	1名	—	—
	和歌山下津	1名	—	—
	大阪湾	4名	5名	4名
	内海	16名	1名	2名
	関門	3名	2名	2名
	小松島	1名	—	—
	長崎	1名	1名	1名
	島原海湾	1名	—	—
	細島	2名	—	—
	鹿児島	1名	1名	1名
	那覇	1名	1名	0名
	合 計	50名	25名	24名

ii 平成28年度二級水先人養成支援対象者（4期）

（平成28年10月16日総合適性試験、10月26日面接試験・11月7日発表）

	水先区	募集定員	応募者	合格者
二級水先人 10水先区	東京湾	1名	1名	1名
	伊勢三河湾	1名	—	—
	大阪湾	1名	—	—
	内海	1名	—	—
	関門	1名	1名	1名
	釧路	1名	—	—
	秋田船川	1名	—	—
	小松島	1名	—	—
	島原海湾	1名	1名	1名
	細島	1名	—	—
	合 計	10名	3名	3名

iii 平成28年度三級（追加）水先人養成支援対象者（9期）

（平成28年7月3日総合適性試験、7月12日面接試験・29日発表）

	水先区	募集定員	応募者	合格者
三級水先人 3 水先区	伊勢三河湾	1 名	1 名	0 名
	大阪湾	1 名	1 名	1 名
	内海	1 名	—	—
合 計		3 名	2 名	1 名

iv 平成29年度三級(新規)水先人養成支援対象者(10期)

(平成28年8月7日総合適性試験、8月16日面接試験・9月2日発表)

	水先区	募集定員	応募者	合格者
三級水先人 5 水先区	東京湾	3 名	6 名	3 名
	伊勢三河湾	2 名	—	—
	大阪湾	2 名	3 名	2 名
	内海	2 名	5 名	2 名
	関門	1 名	1 名	0 名
合 計		10 名	15 名	7 名

(5) 水先人養成制度等に関する周知活動

新たな水先人養成制度により必要な水先人の確保が図られるよう、パンフレットの作成・配布、ホームページの充実等を通じ、引き続き、水先制度、水先人養成支援制度等の周知活動を実施した。

i 周知活動のため海の総合展への参加

平成28年7月16日～7月31日 海フェスタ東三河(豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村)

ii 水先人業務・養成制度説明会

本年度は、独立行政法人海技教育機構の練習船を活用して水先人養成制度説明会を実施した。練習船における説明会に参加できない学生に対しては、例年通り学校にて実施した。

水産大学校(平成28年10月18日)、鹿児島大学(平成28年10月19日)、練習船 海王丸 門司港(平成28年10月28日)、練習船 青雲丸 神戸港(平成28年10月29日)、東海大学(平成28年11月7日)、東京海洋大学(平成28年11月14日)、練習船 日本丸 東京港(平成28年11月22日)、練習船 銀河丸 神戸港(平成28年11月28日) 練習船

海王丸 大阪港（平成29年2月27日）

iii 水先現場見学会

大阪湾・内海（平成29年2月22日）：大島商船高等専門学校・

広島商船高等専門学校

大阪湾・内海（平成29年3月1日）：神戸大学・弓削商船高等専門学校

東京湾（平成29年3月15日）：東京海洋大学・東海大学

関門（平成29年3月29日）：水産大学校・鹿児島大学

(6) 水先修業生の水先人試験結果等

① 一級水先修業生（10期）（平成28年4月入学～平成28年12月修了）

登録養成施設	水先区	修了者	合格者
海技大学校	鹿島	1名	1名
	東京湾	6名	6名
	新潟	1名	1名
	清水	1名	1名
	伊勢三河湾	3名	3名
	大阪湾	4名	4名
	内海	3名※	3名
	関門	2名	2名
	佐世保	1名	1名
合計		22名	22名

※ 5名の修業生の内2名が自主退学

② 二級水先修業生（3期）（平成28年1月入学～平成29年3月修了）

登録養成施設	水先区	修了者	合格者
海技大学校	秋田船川	1名	1名
	東京湾	1名	1名
	伊勢三河湾	1名	1名
	大阪湾	1名	1名
	内海	1名	1名
	関門	1名	1名
	那覇	1名	1名
合計		7名	7名

③ 三級水先修業生（6期）（平成25年10月入学～平成28年3月修了）

登録養成施設	水先区	修了者	合格者
東京海洋大学	東京湾	2名	2名
海技大学校	内海	2名	2名
	関門	1名	1名
合計		5名	5名

④ 三級水先修業生（7期 航海士経験者）（平成26年10月入学～平成28年6月修了）

登録養成施設	水先区	修了者	合格者
海技大学校	東京湾	3名	3名
	伊勢湾	2名	2名
	内海	2名	2名
合計		7名	7名

2. 海技の振興に関する事業

(1) 「HTW 調査検討に関する専門委員会」の開催運営及びSTCW条約改正に係るIMO諸会議への出席等

IMO-STCW条約に関する国際会議の対処方針についての意見交換や諸問題についての調査検討を行うため、次のとおり標記専門委員会を開催した。また、IMOの第96回及び第97回海上安全委員会(MSC)、第4回人的因子訓練当直小委員会(HTW)及び第4回船舶設計・建造小委員会(SDC)に下記の者が出席した。

<専門委員会>

- ・第1回HTW調査検討専門委員会（平成28年4月27日）
- ・第2回HTW調査検討専門委員会（平成28年11月8日）
- ・第3回HTW調査検討専門委員会（平成29年1月17日）

平成29年3月31日現在の専門委員会委員は次のとおりである。（敬称略）

委員長 竹本孝弘

委員 岩瀬恵一郎、及川武司、佐藤歩美、巢籠大司、高瀬敏一、立川博行、
中澤 武、藤岡宗一、泷 真輝、森山和基、山口孝次、淀川亮彦

<IMO諸会議>

- ・第96回MSC（平成28年5月11日～5月20日 於ロンドン）
技術・研究部主任研究員

・第97回MSC（平成28年11月21日～11月25日 於ロンドン）
常務理事、技術・研究部主任研究員

・第4回HTW（平成29年1月30日～2月3日 於ロンドン）
技術・研究部主任研究員

・第4回SDC（平成29年2月13日～2月17日 於ロンドン）
技術・研究部主任研究員

- (2) 「国際条約に対応する船員訓練等に関する調査研究専門委員会」の開催運営等
SOLAS 条約により船員に対し低体温症対策について教育するよう定められていることから、船員の低体温症対策に係る適切でわかりやすい教材をするため、次のとおり標記専門委員会を開催し、「船の低体温症対策ガイドブック（日本語版・英語版）」を作成して船社等に広く配布した。

<専門委員会>

- ・第1回専門委員会（平成28年7月1日）
- ・第2回専門委員会（平成28年11月17日）
- ・第3回専門委員会（平成29年1月30日）

平成29年3月31日現在の委員は次のとおりである。（敬称略）

委員長 羽原敬二

委員 阿部 格、大久保安広、桑原 悟、古賀令二、紫原 剛、
庄田昌隆、田村祐司、寺西達弥、濱田肖介、丸本秀一、
宮川孝一、山川仁彦、山田憲一、横山 仁、淀川亮彦、
和田協一

- (3) 「水先人の人材確保・育成等に関する検討会」の開催運営等

国と本センターとが共同事務局となって「水先人の人材確保・育成等に関する検討会」を次のとおり開催し、第6回検討会においては「水先人の安定的な確保・育成等について（とりまとめ）」を策定した。

<水先人の人材確保・育成等に関する検討会>

- ・第6回検討会（平成28年6月23日）
- ・第7回検討会（平成28年9月29日）
- ・第8回検討会（平成28年12月2日）
- ・第9回検討会（平成29年3月31日）

平成29年3月31日現在の委員は次のとおりである。（敬称略）

座 長 落合誠一

座長代理 羽原敬二

委員 赤峰浩一、池谷義之、今津隼馬、大泉 勝、大久保安広、
太田秀男、小野芳清、門野英二、小島 茂、竹口信和、
西本哲明、根本正昭、福永昭一、前田耕一、松浦安洋、
山崎正敏

(4) 海技振興フォーラムの開催

平成29年2月23日に海技振興フォーラムを開催し、朝倉会長の挨拶をはじめとして、次のとおり講演等を行った。

高杉典弘 国土交通省海事局船員政策課長

「国際条約に対応した船員法等の改正について」

伊崎朋康 独立行政法人海技教育機構国際・研究担当部長

「最近のIMOの動向と、条約改正を受けた新たな船員教育訓練について」

野中治彦 一般財団法人海技振興センター調査研究所長

「海技振興センターの調査研究活動について」

庄田昌隆 船員保険健康管理センター長

「船員の低体温症対策について」

(5) 海技ネットワークの運営

船舶交通の安全確保及び船舶の運航能率の向上に資するために、これまでの調査研究事業の成果物を公に提供する海技のホームページ「マリタイムフォーラム」を運営し、その充実を図った。

(6) 委員会一覧

① HTW 調査検討専門委員会

開催年月日	議事内容
第1回 平成28年4月27日	(1) MSC96 への対応について (2) その他
第2回 平成28年11月8日	(1) MSC96 の結果概要について (2) MSC97 への対応について (3) その他

第3回 平成29年1月17日	(1) MSC97の概要結果について (2) HTW4への対応について (3) その他
-------------------	---

② 国際条約に対応する船員訓練等に関する調査研究専門委員会

開催年月日	議事内容
第1回 平成28年7月1日	(1) 船員の低体温症対策について (2) 今後のスケジュールについて (3) その他
第2回 平成28年11月17日	(1) 船員の低体温症対策について (2) 平成29年度における調査研究事業のニーズ等に関する主要海運会社からの聴き取り結果 (3) その他
第3回 平成29年1月30日	(1) 船員の低体温症対策に関するガイドブック（案）について (2) その他

③ 水先人の人材確保・育成等に関する検討会

開催年月日	議事内容
第6回 平成28年6月23日	(1) とりまとめ案（審議） (2) 検討会スケジュール（修正案） (3) 米国水先人制度実態調査（報告） (4) その他
第7回 平成28年9月29日	(1) 内海水先区対策の検討に係るシミュレーション調査の実施方案（審議） (2) 派遣支援の水先人に対する支援費用に見合う水先料金の反映（審議） (3) 今後の検討会スケジュール（修正案） (4) その他
第8回 平成28年12月2日	(1) 水先人の責任制限（審議） (2) その他

<p>第9回 平成29年3月31日</p>	<p>(1) 一級水先人の養成及び免許の状況（報告） (2) 内海水先区対策の検討に係るシミュレーション調査（実施状況報告） (3) 水先人の責任の制限（審議） (4) 水先引受主体の法人化（審議） (5) 水先区の見直し（審議） (6) 二級及び三級水先人の業務範囲の見直し（審議） (7) 水先人試験の合理化（審議） (8) その他</p>
---------------------------	---

3. 水先業務用施設の整備その他水先業務の改善に関する事業

(1) 水先業務の開始に際して必要となる開業資金を用意することが困難な一級、二級及び三級水先人に対する資金については、下記のとおり貸付を行った。

・東京湾水先区水先人会	一級3名	1,500万円	二級1名	500万円
	三級2名	1,000万円		
・伊勢三河湾水先区水先人会	三級1名	500万円		
・大阪湾水先区水先人会	二級1名	300万円		
合 計	8名	3,800万円		

(2) 貸付金の償還及び利息の受領等の業務を行った。

(3) 東京都への報告、届出を行った。

①平成27年度貸金業務に係る業務報告提出（平成28年5月20日）

②平成27年度貸金業務に係る事業報告提出（平成28年6月28日）

③電話番号その他の連絡先等の変更届出（平成28年6月17日）

④貸金業に係る役員（理事）の変更届出（平成28年7月6日）

⑤非営利特例対象法人が業務経験者に関する要件を充足した場合の届出（平成28年12月9日）

⑥貸金業者登録（更新）の申請（平成28年12月12日申請、平成29年3月20日登録）

(4) 平成27年度に「水先艇主機換装工事のために必要な資金」の貸付けを行った

清水水先区水先人会に対し監査を実施した。(平成28年9月26日～27日)

- (5) 平成27年度末現在で貸付残高がある45の貸付先に対し、他の貸金業者からの借入れ等の状況報告(様式第4号の3)及び決算報告書類等を提出して頂き、その内容を確認した。(平成28年10月7日)
- (6) 平成28年10月1日施行の「犯罪による収益の移転防止に関する法律」の改正に合わせ、貸金業実施細則を一部改正した。(平成28年11月15日)
- (7) 平成27年度に貸付を行った水先人11名中9名(残りの2名の提出期限は、平成29年3月31日)に対し、水先業務施設整備等基金による使用状況報告(様式第4号の2)及び収支等報告書等を提出して頂き、その内容を確認した。(平成28年12月6日)
- (8) 35水先区水先人会に対し、平成29年度及び平成30年度以降5年間の水先業務施設整備等基金貸付申込予定を提出して頂き、その内容を確認した。(平成29年3月1日)
- (9) 平成29年度貸金業務に係る行動計画、研修計画及び監査計画を策定した。(平成29年3月23日)

4. その他事業

当センターが区分所有する海事センタービルの6階の一部について、貸付その他適正な管理に努めた。

IV. 登記、申請及び報告事項

1. 登記事項

- (1) 評議員の変更登記申請(平成28年4月4日)
- (2) 理事、代表理事及び監事の変更登記申請(平成28年7月11日)

2. 内閣府に対する報告事項

- (1) 公益目的支出計画実施報告書等の提出（平成28年6月30日）
 - (2) 公益目的支出計画等変更届出書の提出（平成28年8月3日）
3. (公財) 日本海事センターに対する補助金申請・報告事項
- (1) 平成27年度補助事業完了報告（平成28年5月30日）
 - (2) 平成29年度補助金交付申請（平成28年11月11日）
（交付決定：平成29年4月1日）

V. 規則類の制定・改正等に関すること

1. 水先修業支援規則（改正）
〔平成28年度第1回理事会承認（平成28年6月6日）〕
〔平成28年度第2回理事会承認（平成28年6月27日）〕
2. 事務局組織規程等（改正）
〔平成28年度第1回理事会承認（平成28年6月6日）〕
3. 水先業務施設整備等基金制度の実施に関する規程（制定）
〔平成28年度第4回理事会承認（平成28年11月1日）〕
4. 平成28年度事業計画に従い、公認会計士による月例監査実施（毎月）